

広げよう たすけあいの輪
どりーまあ通信 第6号

特定非営利活動法人
どりーまあサービス
 〒770-0939
 徳島市かちどき橋2丁目28-4
 088-626-3237
 発行責任者 山口浩志

**助成金・賛助会費・物品等のご寄付
 ありがとうございました。**

- ◇ たばこ産業弘済会
- ◇ 日本フィランソロピー協会
- ◇ 「がんばれNPO」プロジェクト
- ◇ 山城クリニク
- ◇ 永井井一
- ◇ 梶浦洋一
- ◇ 住本弘明・キミエ
- ◇ 鎌田妙子
- ◇ 川村よしえ
- ◇ 多田ひろみ
- ◇ 神崎良子
- ◇ 戎谷彰子
- ◇ 鳥野皇
- ◇ 島中紀子
- ◇ 宮本千代子
- ◇ 岩朝千代美
- ◇ 西真田花子
- ◇ 小松綾子
- ◇ 森住秀子
- ◇ 古津美津江



※順不同・敬称略

《地区別・サービス形態別表》

(人数)

	家事	介護	移送	移住	ヘルパド	話し手	付添	子守り	代行	協力	計
徳島市	43	19	23	4	6	7	4	1	2	68	177
鳴門市	1	1	2	2	2					3	11
阿南市	1									3	4
小松島市	1	1	1						1	8	12
石井町			3		2						5
鳴島町	2	3	1							7	13
川島町		2								6	9
山川町	2	2								3	7
六吹町										1	1
脇町										2	2
市場町			1								1
土成町										2	2
吉野町	1		1							1	3
上板町			1								1
板野町										1	1
藍住町		1	2		1					1	8
北島町			1							1	3
松茂町										1	1
佐那河内										1	2
勝浦町										1	1
羽ノ浦町										1	2
計											266
賛助会員											20
合計											286

活動報告

- 5/7 会計担当者会議 (於: どりーまあ事務所)
- 5/8 介護支援専門員協会 開設記念講演会 (於: パークホテル)
- 5/22 ティサービス さらだ
- 5/31 地域援助センターおおい (松茂町) 見学
- 6/7 県下第1号としてNPO法人認証決定
- 6/9 さわやか福祉財団「さあ言おう」電話取材 鳴島保健所主催 難病学習会 打ち合わせ (於: 鳴島保健所)
- 6/14 徳島文理大学にて講演 "NPO活動のすすめ!" (於: 徳島文理大学内)
- 6/18 朝日新聞社 取材
- 6/21 NPO法人設立総会
- 6/26 NPO法人 法務局登記完了
- 6/30 エコノミージャーナル誌 取材
- 7/2 第1回 難病学習会 (於: 国立療養所徳島病院 12名参加)
- 指定居宅介護支援事業者申請
- 7/8 指定居宅サービス事業者申請
- 7/16 第2回 難病学習会 (於: 同病院内 8名参加)
- 7/20 介護支援実務研修セミナー (於: 県歯科医師会館 1名参加)
- 7/31 ティサービス さらだ

★★活動実績★★

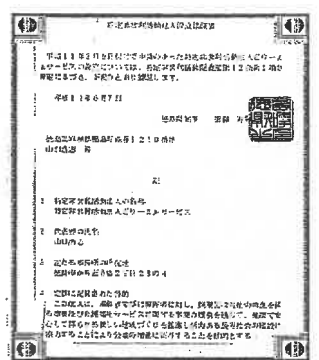
(時間数)

	介護	家事	移送	代行	通院	入院	計
4月	260	401.5	41.5	1	1.5	132	837.5
5月	337.5	554	75.5		28.5	23	1018.5
6月	322.5	473	64		44	138	1041.5

NPO法人 認証決定!

代表 山口浩志

暑中お見舞い申し上げます。会員の皆様及び関係者の方々には、常日頃大変お世話になっております。先般「どりーまあサービス」に新しく法人組織が誕生いたしました。今後は、ひ



**NPO法人「どりーまあサービス」誕生!!
 一県内第1号として認証を受けるー**

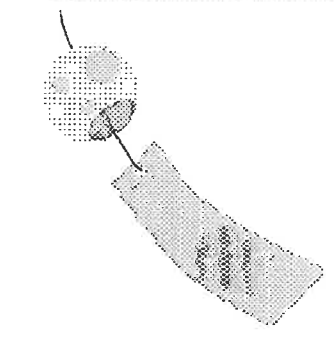
まる思いがいたします。「偉大なる魂」と呼ばれたインド独立の父、ガンジーの教訓に「時代の変革期においてはその時代に応えるべく志が現実のものとなるよう、自分のことよりも全体のことを考え行動するスタイルが求められる。」とあります。

福 社 情 報 窓

来る九月二十五日(土)、二十六日(日)の二日間アステイトくしまをメイン会場として、第五回とくしまボランティアフェスティバルが開催されます。今年のは、来年度徳島で開催されます全国ボランティア大会の意

**徳島県環境生活部
 生活文化国際総室**

味合いも含まれています。今年この2日間の日程のうち、二十六日午後一時三十分から「NPO(民間非営利団体)とボランティア」というテーマ別のつどいをアステイトくしまにおいて開催いたします。講師は、市民社会研究所長で元阪神・淡路コミュニティ基金代表の今田忠(まこと)さんをお招きしております。



時代の流れに呑み込まれることなく、「たすけあい」のまなざしを揺るぎないものとし、今後も「おたがいさま」の日常を続けていこうと思っております。

協力会員募集!
 在宅支援活動にご協力いただける方を募っております。お知り合いの中で空いている時間を活動いただける方がおりましたらご紹介下さいませよう願います。

インフォメーション
フリーマーケット 出店について
 先般フリーマーケットの出店についてご連絡いたしましたところたくさんのお品をご提供くださりましてありがとうございました。八月下旬の出店を予定しております。詳細については八月上旬にご連絡いたしますのでよろしくお願いたします。

瞳
 どりーまあ通信第6号をお届けします。今回はNPO法人認証決定をはじめ全国の動向、頑張っている会員の様子を中心にまとめてみました。盛夏のみぎり、皆様がたの自愛とますますのご活躍をお祈りしております。

すべてのドラマが

「福祉の内容を決めるのは住民自らの力から！」

「二十一世紀に向け地域福祉のあり方を探る！」

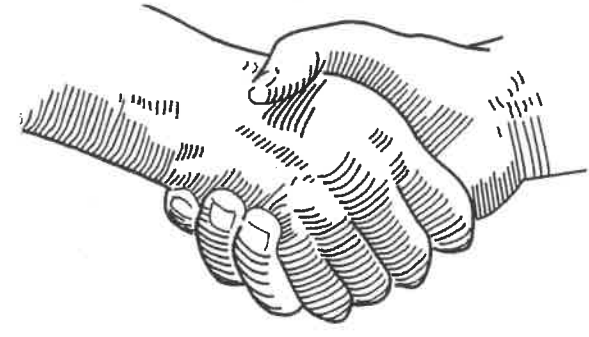
広げよう！ふれあい、たすけあい、ささえあい。
～安心して暮らせる地域づくり～

去る五月二十六日（水）東京大手町のJMAホールで開催された本シンポジウムは、全国的に活動を展開しているさわやか福祉財団、全社協、全農協、日本生協の4団体が地域の連携事例を報告しあい、今後私たちが活動を展開していく中で方向性を示された。どの一まあサービスクラスから山口が参加し、市民が様々な立場でいろいろな呼びかけをする事により、互いに草の根で自発的に広がっていく運動が必要であることを改めて認識し帰ってきた。

「地域協同」推進シンポジウム
H. 11. 5. 26.

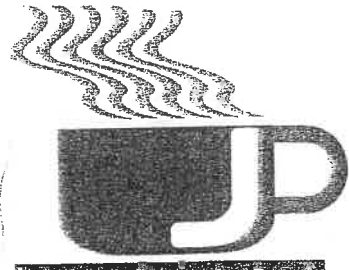


これからの地域福祉のあり方は市民が住民福祉に参画して、担い手になるべき住民の層をどれだけ厚くするか、そのまちの福祉の決め手になってくる。個々のグループで頑張ることも大切であるし、お互いに協力し補いあっていくこともこれからは必要になってくる、とそれぞれのパネラーの方々は強調された。



《活動アルバム》

高知市市民活動サポーターセンターを訪問



さわやか高知事務所に



ゆめ・未来

村上哲史さん



「近い将来、何かの仕事で世の中に恩返しをしたい。」

移送サービスを利用する目的で入会された村上さん。療護園での生活も9年目を迎えるようとしている。園内では仲間や職員から「画伯」というニックネームで親しまれているだけに、油絵にかけては

目指して奮闘中

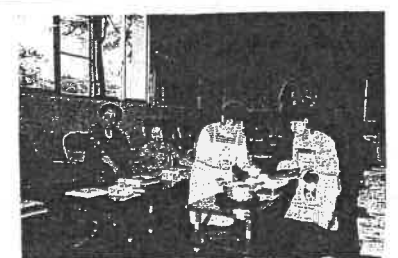
障害者も共に暮らせるまちづくり

プロのアーティストも顔負けの腕前。少し前からパソコンにも興味を持ち、今ではポスターやチラシを作ったり、園内の機関誌（サラダノート）も請け負うほどの上達ぶりである。

自分自身の療護園生活に変化を求めて

「結構毎日忙しいんですけど」と顔をほころばせ、「将来は園内でもできるような仕事をし、物心両面において自立した人生を送ることが夢なんです。」と、新しいライフスタイルを見い出そうと日々努力する姿に、言葉でない「教え」を与えていただいた。

「デイサービスさらだ」



生きる ささえ

山崎恵子さん

麻植郡山川町青木の山あいに位置する、障害者通所小規模作業所「あおぎワークホーム」を訪ね、施設長の山崎恵子さんはじめ、ここに集う人たちと出会う、また新しいふれあいを発見いたしました。*****

「家庭の中で精神的にも不安定だった人たちがここに集まってきてくださったと自立していく姿を見るのが、自分自身の喜びでもあるし励みになっていくのでヨ」と力強く語る、山崎恵子

日々の出来事に涙あり笑いあり！
藍染めの製品作りにも意欲的！！



さん。いかなる障害があっても精一杯働き、人間としてたくましく豊かに生きていく為の集える場所を提供していこうと思ひ、始めたのが、平

成七年八月。苦しいこともあったようですが、あれから4年を過ぎようとしている今、行政との連携もとりつつ、最近では家族の中から「ささえ会」も発足し、一步一步着実に山川町内に存在価値を根ざしている。共に頑張っていくアイデアです。

